

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

令和 8 年度施行

合併処理浄化槽施設調査委託業務

北海道帯広市

委 託 特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市

(上 下 水 道 部 技 術 室 下 水 道 課)

2026. 3. 改正

目

1. 土木事業委託積算基準等
2. 概数
3. 委託期間内終了業務
4. 適用
5. 管理技術者等の資格について
6. 照査技術者に係る発注者への通知について
7. 業務計画書の作成について
8. 段階確認
9. 貸与する図書等
10. 成果品等
- ~~11. 土壤汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~
12. 設計業務内容（管路設計全般）
13. 電子納品・業務情報共有（試行）
14. その他

別紙 提出成果品一覧
参考図書一覧

次

- 様式
- ・ 業務計画書
 - ・ ファイルボックス
 - ・ CAD製図レイヤ分類表
 - ・ 測量調査等による公共下水道マンホール・公共汚水桝調査届
 - ・ 試掘標準図
 - ・ 借受書
 - ・ 返納書
 - ・ 打ち合わせ簿
 - ・ 委託業務月報
 - ~~・ リサイクル計画書（詳細設計）~~
 - ~~・ リサイクル計画書（積算段階）~~

本特記仕様書は、次の委託に適用する

1. 土木事業委託積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「下水道事業委託積算基準」、「土木事業委託積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き」及び「土木工事工種体系化の手引き」に基づき作成している。
- (2) 「下水道事業委託積算基準」及び「土木事業委託積算基準」において定められている諸基準を、次のとおり扱っている。
本業務の実施に際して必要となる作業項目については、発注者が想定した現場条件等から各積算基準で定める作業区分により、必要項目を判断し計上しているため、作業項目に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「下水道工事工種体系化の手引き」及び「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、次のとおり扱う。
規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

2. 概数

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- (2) 概数として扱っている事項の履行に当たっては、業務計画書等提出時に業務担当員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、履行前に数量を確定すること。

3. 委託期間内終了業務

本委託業務の調査箇所は今年度浄化槽新設工事を予定しているため、建設工事の発注・施工時期を考慮し測量業務、設計業務を6月までに4件、7月までに4件、8月までに4件、9月までに2件終了させること。

4. 適用

- (1) 特記仕様書及び設計図書に記載されていない事項については、帯広市公共測量作業規程（社団法人日本測量協会の公共測量作業規程の準則を準用）又は、「北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書（最新版）」（以下共通仕様書という。）及び「土木工事積算基準（下水道編）ポンプ場実施設計業務委託標準仕様書、ポンプ場・終末処理場改築実施設計業務委託標準仕様書」によること。
- (2) 設計業務については、参考図書一覧により設計を行うこと。

(3)本業務に適用する共通仕様書は、次のとおりとする。

業 務 名	適 用 仕 様 書
測量業務	測量業務共通仕様書
設計業務	設計業務共通仕様書
調査業務	調査業務共通仕様書

各仕様書間で相違がある場合の取り扱いは、業務担当員の指示によるものとする。

なお、特記仕様書、設計図書及び共通仕様書に記載のない事項については、次の仕様書によること。仕様書間の相違等の扱いは業務担当員の指示による。

策定者	名称	
北海道建設部	北海道建設部土木工事共通仕様書	
国土交通省大臣官房官庁営繕部	公共建築工事標準仕様書	建築工事編
		電気設備工事編
		機械設備工事編
国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室	電気通信設備工事共通仕様書	

(4) (3) の各共通仕様書に記載されていない事項については、各共通仕様書に係る各要綱、示方書及び指針等に準拠することとする。その適用にあたっては、その都度業務担当員と協議すること。

5. 管理技術者等の資格について

複合の委託業務において、別に記載のある場合を除き、上位の業務の管理技術者を発注者に通知すること。（設計業務＞調査業務＞測量業務） なお、各業務に対応する資格要件に管理技術者が該当しない業務がある場合は、当該業務に必要な資格要件を有する担当技術者を選任し、業務計画書に記載すること。

6. 照査技術者に係る発注者への通知について

本業務を行うにあたっては照査技術者を定め、発注者に通知するとともに、業務の中間段階及び終了時において照査を行った状況を記載した記録簿を提出すること。

7. 業務計画書の作成について

- (1)受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、現場確認、関係機関への届け出、業務担当員との打合せを行うこと。
- (2)提出しなければ、業務着手(外業)をしてはならない。ただし、業務担当員の承諾を得た場合は、この限りではない。
- (3)業務計画書に、共通仕様書等に記載のある項目について具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該委託で留意すべき事項を記載すること。
- (4)段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所)を業務担当員と確認のうえ業務計画書に記載すること。
- (5)段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所以外)を業務担当員と協議のうえ業務計画書に記載すること。

8. 段階確認

以下のチェックのある項目において段階確認を行う。また、「段階確認願」を提出することとし、段階確認にて指摘を受けた場合は指摘事項を協議簿に記載しておくこと。

(1)業務担当員による確認

現況測量結果

数量調書

その他（発注者・受注者・地権者の3者による現地立会、試験掘）

(2)検査員による確認

設計図面

設計報告書

その他（ ）

9. 貸与する図書等

貸与を受ける図書等については、別添の借受書及び返納書を提出すること。

10. 成果品等

(1) 提出成果品は、別紙「提出成果品一覧」のとおりとする。

成果品のうち、電子媒体については下記の点に留意の上、提出すること。

ア 電子媒体により、測量及び調査成果品を一式収録すること。写真も含む。(DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。)

イ 電子媒体により、設計成果品を一式収録すること。(DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。)

また、工事数量計算書は表計算ソフトのMicrosoft Excelを使用し、自動計算(セルの文字列から数値と演算子を抜き出して計算する様式)により作成すること。なお、図面はCAD製図基準及びCAD製図基準に関するガイドライン(国土交通省)に準拠して作成することとし、JWCADで編集可能なファイル形式で保存すること。

ウ 電子媒体は、DVDを基本とする。

(2) 「工事特記仕様書」

土木工事共通仕様書にない事項を工事内容とする場合に記載すること。

内容は、施工管理基準や使用材料の規格値等とし、特定の製品名を記載しないように留意すること。

(3) 「図面」

材料の規格、材質、強度、仕様等は、図面上に明記すること。構造物線の寸法線とは強弱を持たせるなど、数値が何を指定しているのか明確にすること。設計図は、縮小図(原図含む。)も作成すること。また、図面の土地所有者名をレイヤ分けし、表示せずに提出すること。

(4) 「報告書」

報告書は、設計の条件、特に考慮した事項、コントロールポイント、検討内容、施工性、上位計画等との整合性、経済性、耐久性、美観、自然環境、社会環境等の要件を適確に取りまとめるほか、標準的な施工計画・仮設計画についても作成するものとする。その他、法令の規制、安全で合理的な維持管理上支障が少ないことがわかるものを抜粋すること。

また、設計に用いた基準、指針、示方書等の出所を明確にし、第三者に求められた場合等に、直ちに説明出来るよう整理し提出すること。

~~11. 土壤汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~

土壤汚染対策法第4条関係に基づき、3,000m²以上の掘削をする工事となる場合、一定規模以上の土地形質変更届出のための資料を作成すること。

12. 設計業務内容（管路設計全般）

(1) 現地調査

現況測量結果を考慮し、設計に必要な細部の調査を行うこと。

(2) 設計計画

現況測量によって作成された各種図面に設計計画を立てる。また、使用材料の銘柄及び規格を明示すること。

(3) 設計図の作成

・平面図

平面図（S=1/500）は設計区間の占用位置、人孔及び立杭の位置、管渠の区間番号、形状、管径、勾配、区間距離、管渠の名称、幹線・排水区又は処理区等の名称を記入すること。また人孔毎の測量座標を一覧で記入すること。

~~・管路図~~

~~管路図（S=1/2, 500）は平面図に設計区間を記入こと。~~

・その他図面

工事発注時に必要な図面の作成を行うこと。

(4) 数量計算書の作成

「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」「土木工事工種体系化の手引き」「土木工事数量算出要領」（北海道建設部）に基づき、設計数量を算出すること。特に土工事については数量が重複しないよう注意すること。また、公共と単独の区分や、年度が分かれる分割設計が必要な場合があるので、数量の算出にあたっては、業務担当員と十分協議すること。規格や寸法、數位は正確に記載し、出所（図面、数量計算書、拾い図など）を明記すること。

数量集計表、数量の算出について、北海道建設部下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領、土木工事工種体系化の手引き、土木工事数量算出要領、積算基準書に従って作成すること。積算基準（施工パッケージ）に準じていないものや内容に不備があった場合は再作成すること。

~~（5）コストプランニングの作成~~

概算設計書に基づき本工事の概算コストを作成すること。単価策定にあたり、見積書の徴取が必要な場合は、使用する資材や歩掛等の規格や仕様を別途記載すること。

~~（6）設計計算書等~~

設計計算に使用した理論、公式、設計基準の引用文献及び計算根拠を明記すること。＜例＞雨水流量、管渠決定、等

(7) リサイクル計画書の作成について

建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めると共に、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書（別添2・3）を作成すること。

(8) その他

各関係機関と協議した場合は、その記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

本設計において既設管の切廻しが必要な場合業務担当員の指示により図面数量を成果品として提出すること。

13. 電子納品・業務情報共有（試行）

(1) 電子納品

- ① 本業務は、業務書類を電子成果品として納品することができる業務である。
- ② 電子納品の対象書類は業務担当員と協議の上決定する。

(2) 業務情報共有

- ① 本業務は、業務担当員及び受託者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの活用対象業務である。
- ② 本業務で使用する情報共有システムは次のものとする。
推奨システム名：北海道市町村版情報共有システム
ASP事業者：一般財団法人北海道建設技術センター
上記システム以外を使用する場合は、業務担当員と協議し承諾を得なければならない。
- ③ 業務担当員及び受託者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は受託者が行うものとする。また利用開始日、ワークフロー機能の対象者等については業務担当員と協議の上決定する。
- ④ 受託者は、情報システムのサービス提供者と次の内容を含めた契約をする。
(ア) 情報共有システムに関する障害を適正に処理、解決できる体制を整えること。
(イ) 情報共有システムのサービス提供者が善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない不正アクセス等により、情報漏洩、データ破壊、システム停止等があった場合、速やかに業務担当員及び受注者に連絡を行い、適正な処理を行うこと。
(ウ) 上記(イ)の場合において、情報共有システムのサービス提供者に重大な管理瑕疵があると業務担当員若しくは受託者が判断した場合、または復旧若しくは処理対応が不適切な場合には、受託者は情報共有システムのサービス提供者と協議の上情報共有システムの利用を中止できること。
- ⑤ 情報共有システム利用料は、情報共有システムを利用する業務担当員及び受託者の費用（利用料金）である。利用料金は情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計変更の対象としない。
- ⑥ 詳細については業務担当員と協議すること。また、条件によっては活用を行わない場合があるので業務担当員と協議すること。

(3) 電子納品・業務履行中の情報共有の実施に伴う環境整備

受託者は、電子納品及び業務履行中の情報共有を行うにあたり、必要なハード環境及びソフト環境を予め保有している、または手配可能なこと

(4) 成果品

本業務の電子納品対象書類は、情報共有システムへ登録し、業務担当員の承諾を得ること。

(5) その他

電子納品及び業務履行中の情報共有の遂行にあたり疑義が生じた場合、業務担当員と協議すること。

14. その他

- ・なお、必要と認められる対策については設計変更の対象とする。
- ・土質調査業務において取得した地盤情報データは、国土地盤情報センターに提出し、検定を受け、国土地盤情報データベースに登録すること。
- ・冬期間の調査において、既設MII等が凍結しており調査が困難な場合においても、火気の使用は厳禁とする。

提出成果品一覧（設計業務）

提出品	種 別	縮 尺	提出部数	用 紙	摘 要
○	平 面 図	1/500 1/25000管路図添付	1	A-1	標題の下に位置図を添付すること
○	縦 断 面 図	H=1/100 L=1/500	1	A-1	標題の下に位置図を添付すること
○	各 種 作 工 図	適時	1	A-1	マンホール構造図、柵設置図等
○	路 面 復 旧 図	〃	1	A-1	
	標準施工断面図	〃	1	A-1	柱状図を必ず添付すること
	横 断 面 図	〃	1	A-1	
○	求積図（占用図）		4	A-1	業務担当員の指示するもの 国道・道道・河川等
○	道路等占用図		4	A-1	業務担当員の指示するもの 国道・道道・河川等
○	協 議 資 料		1式	A-4ファイル	河川協議・道路協議・その他業務担当員が 指示するもの
	構 造 計 算 書		一式	A-4ファイル	使用した本・数値・式・根拠等については 本図書名、ページを必ず記入すること
	耐 震 計 算 書		一式	A-4ファイル	耐震設計レベル1、2の使用した図書・数 値・式・根拠等については図書名ページを必 ず記入すること
	流 量 計 算 書		一式	A-4ファイル	
○	工 法 検 討 書		一式	A-4ファイル	コストプランも添付のこと
	数 量 計 算 書		一式	A-4ファイル	業務担当員の指示に従うこと
○	支 障 物 件 調 査 書		一式	A-4ファイル	ガス、水道、NTT、北電、下水道の施設の 位置、種類、深さ、管径等を記入
	中 心 点 網 図		一式	A-4ファイル	図根点、多角点、境界点の計算簿、 水準及び多角点網図を添付すること
○	写 真 帳 ・ 調 査 野 帳		一式	A-4ファイル	写真は撮影方向、撮影地点の記入されてい る図面を添付すること
	用 地 杭 調 査 図			A-4ファイル	既設用地杭の有無状況写真
○	報 告 書		一式	A-4ファイル	
○	設 計 図 製 本		1	A-3縮小版	業務担当員の指示に従うこと
○	そ の 他				浄化槽設置届出書一式を作成すること 建築図面は各階の床面積がわかる資料
○	試 掘 報 告 書		1	A-4ファイル	オフセット、写真、詳細図 業務担当員の指示するもの
○	成果品電子データ	CD-R	1		図面についてはJWCADで編集可能なもの JWW、P21各々をフォルダ分けし作成
○	委 託 業 務 月 報		1	A-4ファイル	月毎に業務進行度を記入し、提出すること

注 1. ○印提出を要するもの

(業務計画書作成例)

業務計画書

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者
〇〇 〇〇 様

受注者 住所 帯広市〇条△丁目□番地

氏名 ☆☆設計株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇 印

業務名 : 合併処理浄化槽施設調査委託業務

上記業務について、業務計画書を下記のとおり提出します。

- 業務概要
- 実施方針
- 工程表（作業実施計画表）
- 使用する主要機器
- 業務組織計画（方法、編成及び作業員名簿）
- 打ち合わせ計画
- 成果品の内容
- 使用する主な図書及び基準
- 連絡体制（緊急時含む）
- 照査計画
- その他 ※共通仕様書1-13に基づき、現場管理と安全確保、個人情報の取り扱い等について記載

上記業務について、業務計画書を受理しました。

令和 年 月 日

業務担当員職氏名 〇 〇 □□ □□

課長	課長補佐	係長	主任	係

FILE BOX

予算名 単独・公共

調査年度

8

単独

雨水・汚水表示

浄化槽

令和8年度

委託名

排水区・処理区名

<位置図>

位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。

工事完了の場合は完に赤丸。未完の場合は未に黒丸。その後完了した場合、未を黒線で消し完に赤丸。

(完 ・ 未完)

業務担当員

(担当)

課 名

所属部署

上下水道部技術室下水道課

担当係名

下

保存年月 永・10・5・3 年

保存満期 年 月

FILE BOX

課名

調査年度
委託担当者

委託担当係

8

上下水道部技術室下水道課

(担当)

令和8年度

委託名

排水区・処理区名

<位置図>

位置図を貼り、調査ヶ所
を明示する事。

No

受注者名

(株) 測量

受注者担当員

(担当)

C A D 製 図 レ イ ヤ 分 類 表		
各図面共通		
レイヤ番号	レイヤ名	レイヤに含まれる内容
0	枠	外枠、タイトル枠(様式-1)、凡例図枠、方位
1	基準線	基準線、基準点、(図面の仮線)
2	寸法	寸法線、寸法
3	文字	所有者名等以外の文字
4	用地境界等	用地線、道路&、IP、基準点、杭等
5	現況線	現況状況
6	計画線1	計画線、主な構造物
7	計画線2	排水構造物
8	所有者名	所有者名等
9	既設污水管	文字含む
A	既設雨水管	〃
B	既設水道管	〃
C	既設ガス管	〃
D	既設NTT・北電ケーブル	〃
E	旗上げ	旗上げ
F	—	業務担当員と協議

凡	例	色別
	用 地 界	濃桃
	北 電 電 柱	暗灰
	N T T 電 柱	暗灰
	共 架 電 柱	暗灰
	既 設 石 標	暗灰
	既設道路中心標	暗灰
	新設管(雨・汚)	赤
	既 設 雨 水 管	明青
	雨水マンホール	明青・赤
	既 設 汚 水 管	茶
	汚水マンホール	茶・赤
	公 共 汚 水 マ ス	茶
	上 水 道 管	緑
	上 水 道 弁	緑
	給 水 メ ー タ ー	緑
	消 火 栓	緑
	ガ ス 弁	青紫
	ガ ス 管	青紫
	道 路 雨 水 管	水
	雨 水 マ ス	水
	N T T 管 路	橙
	NTTハンドホール	橙
	N T T マ ン ホ ー ル	橙
	道 路 計 画 線	明緑

タイトルボックス

年 度			
工 事 名			
図 面 名			
施 設 番 号			
図 面 番 号		縮 尺	
帯広市上下水道部技術室下水道課			

年 度 : 施工予定年度を業務担当員より聞き取り記入。

工 事 名 : 業務担当員より聞き取り記入。

施 設 番 号 : 業務担当員より聞き取り記入。

(調査届作成例)

測量調査等による公共下水道マンホール・公共汚水柵調査届

令和 年 月 日

帯広市公営企業管理者
○○ ○○ 様

届出者 住 所
氏 名
代表取締役

連絡先
担当者氏名

測量調査等実施のため、下記の公共下水道施設を調査したく届出します。
なお、調査にあたっては、交通安全等に充分注意し、調査後の下記公共施設の
復旧ならびに路面復旧は、すみやかに現状回復いたします。

記

1、調査名・発注者・受注者・調査者

調査名
発注者
受注者
調査者

2、調査所在地

3、調査物及び数量
(○印をつけること)

マンホール (ヶ所)
公共汚水柵 (ヶ所)
雨水柵 (ヶ所)

4、調査期間

自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

5、添付書類

位置図(住宅地図)・公共下水道台帳図

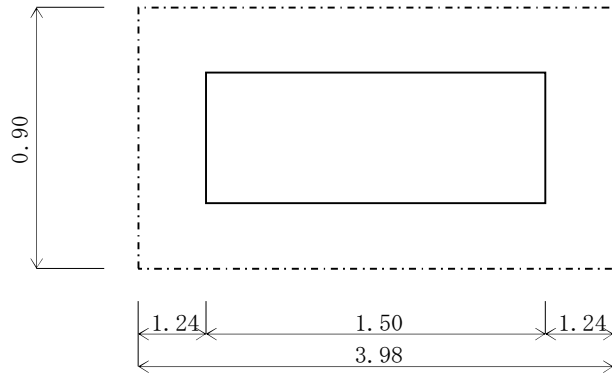
(注意)

※ 事故防止のため、マンホール開閉時において路面が圧雪の場合等必ず状況に応じて現状復旧すること。また、マンホールにおいては、がたつき防止用ゴムリング及び融雪防止用断熱材等を設置している箇所があるので、調査の際、不用意に開閉すると事故につながるおそれがあるので注意すること。

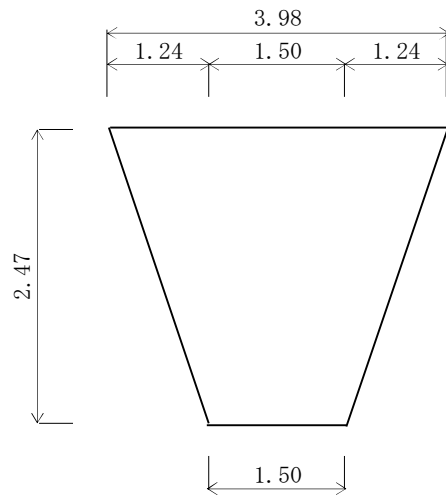
※ この届けをもって道路掘削を許可するものではないので注意すること。

試掘標準図

平面図



断面図



$$\text{機械掘削}(0.80\text{m}^3\text{級BH}) \left((1.50 \times 0.90) + (3.98 \times 0.90) \right) \times 2.47 \div 2 = 6.09 \text{ m}^3$$

$$\text{埋戻し}(0.80\text{m}^3\text{級BH}) \quad 6.09 = 6.09 \text{ m}^3$$

※ 現場管理等については、土木部共通仕様書に準ずること。安全管理においてはバリゲード看板等により徹底すること。
試掘の際は掘削土のサンプルを採取（試験用）し、土層の概略図を作成すること。

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条(事業者の責務)に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日
業務担当員 職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市公営企業管理者 ○○ ○○ 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市上下水道部技術室下水道課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

当該借受品の返納について確認しました。
令和 年 月 日
業務担当員 職氏名

打 ち 合 わ せ 簿

(第 回)										
委 託 名										
件 名										
内 容										
<input type="checkbox"/> 添 付 資 料 名										
<p>【監督員】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務内容の変更の対象とするか、後日指示する。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>										
<p>【受注者】 令和 年 月 日</p> <p>【上記事項について】 <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input type="checkbox"/> 報告 します。</p> <p><input type="checkbox"/> 特記事項</p>										
業務委託料		今回の変更による増減額			累計増減額		合計見込額			備考
							千円			
確認欄	室長	課長	課長補佐	係長	主任	係	係	業務担当員	担当技術者	管理技術者

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

課	課長補佐	係	主	係

様式1-1号

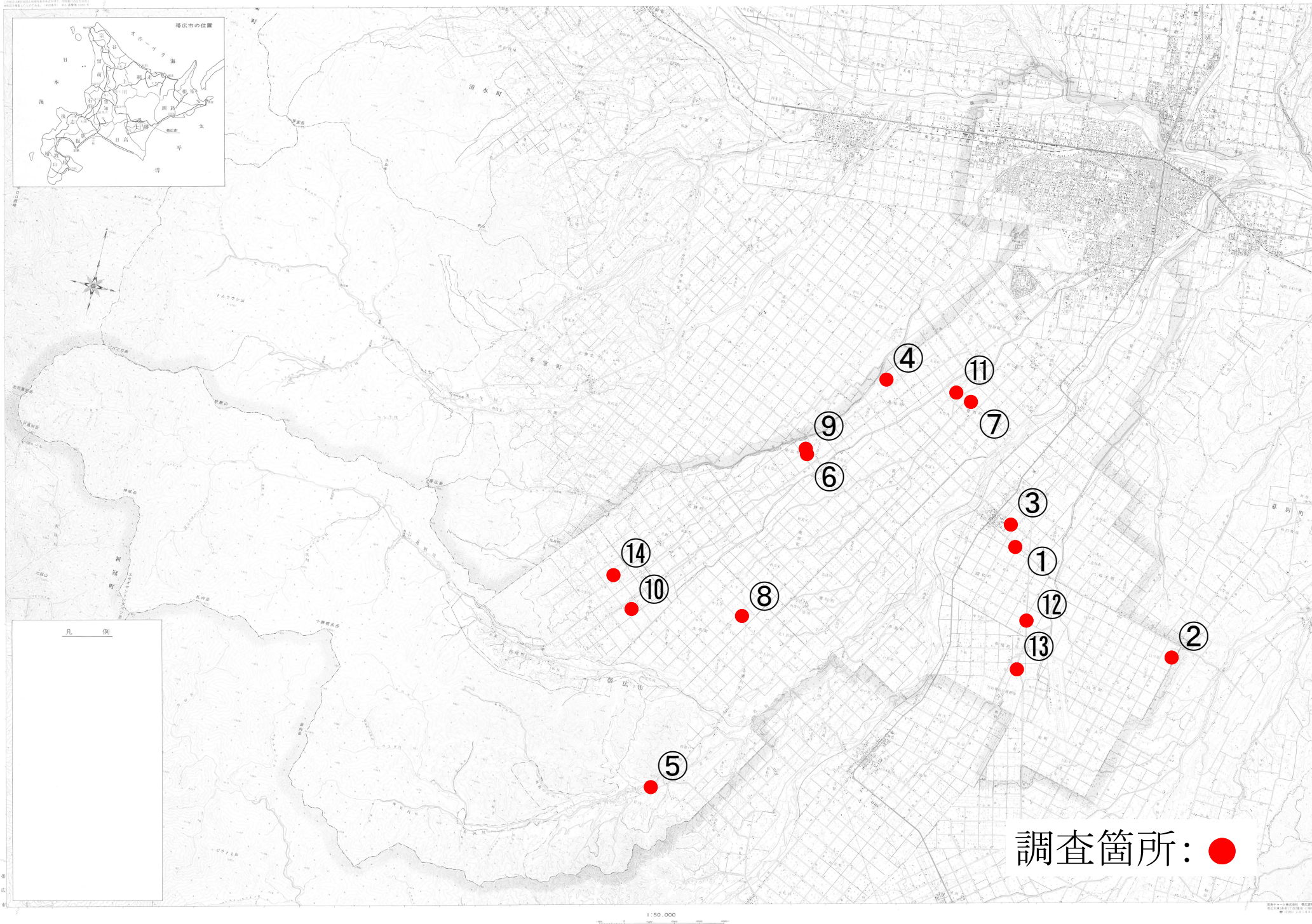
委託業務月報

予定・実施
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委託業務名								
受注者			〇〇株式会社		進 捗 率	先月まで	%	出来高概要
管理技術者						本月末	%	
						計	0 %	
業務担当員								
日	曜日	天候	予 定		実 績			備 考
			業務・作業内容	予定どおり	変更実施内容			
1	日							
2	月							
3	火							
4	水							
5	木							
6	金							
7	土							
8	日							
9	月							
10	火							
11	水							
12	木		打合せ	○				
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載			
14	土		〃	○				
15	日		〃	○				
16	月		〃	○				
17	火		計画準備	○				
18	水		〃	○				
19	木		〃	○				
20	金		〃	○				
21	土		〃	○				
22	日		休	○				
23	月		資料収集	○				
24	火		〃	○				
25	水		〃	×				
26	木		〃	×				
27	金		〃	×				
28	土		休	○				
29	日		〃	○				
30	月		踏査(立ち入り挨拶含む)	○				
31	火							

進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

位置図



業 務 数 量 総 括 表

業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務
-----	-----------------

帯広市上下水道部技術室下水道課

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	業 種 項 目	測量業務		
						基準点測量		
						摘要		
						名称	単位	数量
基準点測量		式		1				
地形測量		式		1				
現地測量		式		1				
現地測量		式		1				
現地測量	0.06km2	(km2)式		1		作業計画	(km2)式	1
						細部測量	(km2)式	1
						数値編集	(km2)式	1
						数値地形図データファイルの作成	(km2)式	1
応用測量		式		1				
路線測量		式		1				
細部調査		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	業務 項目	測量業務		
						応用測量		
						摘要		
						名称	単位	数量
試験掘費	【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級】箇所 【タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日】			14		床掘り	m 3	9
						床掘り	m 3	6
						埋戻し	m 3	9
						埋戻し	m 3	6
						土砂等運搬	m 3	6
共通		式		1				
共通		式		1				
打合せ等(測量)		式		1				
打合せ(測量)		式		1	< 1 式当たり > 打合せ	業務	1	
直接経費		式		1				
直接経費		式		1				
電子成果品作成費		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	業務項目	測量業務		
						直接経費		
						摘要		
						名称	単位	数量
電子成果品作成費(測量)		式		1				
直接測量費		式		1				
間接測量費		式		1				
諸経費		式		1				
測量業務価格		式		1				
污水处理施設設計業務		式		1				
污水处理施設設計業務(工場生産品浄化槽を用いた施設設計)		式		1				
準備作業		式		1				
現地調査		業務		1		主任技師	人	0.04
						技師(A)	人	0.07
						技師(B)	人	0.07

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 合併処理浄化槽施設調査委託業務 (当初) 業種 下水道設計業務		
						項目 污水处理施設設計業務		
						摘要		
			名称	単位	数量			
資料の検討		業務		1		主任技師	人	0.04
						技師(A)	人	0.04
						技師(B)	人	0.04
概略設計		式		1				
図面作成		枚		14		理事・技師長	人	0.002
						主任技師	人	0.02
						技師(A)	人	0.01
						技師(B)	人	0.01
						技師(C)	人	0.02
						技術員	人	0.01
各種申請手続き資料の作成		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名		
						合併処理浄化槽施設調査委託業務		
						業種	項目	概要
						名称	単位	数量
各種申請手続き資料の作成		業務		1		下水道設計業務	人	0.04
						汚水処理施設設計業務		
						主任技師		
						技師(A)		
点検照査取りまとめ		式		1		技師(B)	人	0.04
						技師(C)		
						点検照査取りまとめ		
点検照査取りまとめ		業務		1		理事・技師長	人	0.01
						主任技師		
						技師(A)		
						技師(B)		
						技師(C)		
直接経費		式		1				
直接経費		式		1				
電子成果品作成費		式		1				

業務数量総括表

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	業務名 合併処理浄化槽施設調査委託業務 (当初) 業種 下水道設計業務		
						直接経費 摘要		
						名称	単位	数量
電子成果品作成費		式		1				
直接原価		式		1				
その他原価		式		1				
業務原価		式		1				
一般管理費等		式		1				
設計業務価格		式		1				
業務価格		式		1				
消費税相当額		式		1				
業務費計		式		1				

単 独

2026年度施行

見積用

合併処理浄化槽施設調査委託業務 委託業務設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	26-18-A5-0003-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	業務		
入札日(開札日)	2026年 4月23日		
歩掛適用年月	2026年 4月 1日		
単価適用年月	2026年 4月 1日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	(係数ランク 1)		

積算時想定業務期間	2026年 4月30日 ~ 2027年 2月22日 (299日)		
工期の設定	通常工期	実施工期：299日	完成期限：2027年 2月22日
冬期労務補正	2026年 4月 ~ 2027年02月	冬期労務補正：なし	時間的制約：時間的制約無し

2026/03/12 15:18:13

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
浄化槽設備改良事業	帯広市 昭和町東3線110番地 ほか13箇所		

費 目	測量及び試験費	合併処理浄化槽施設調査委託業務

業 務 概 要	No	当 初	変 更
	1	個別排水処理整備事業現況調査 14箇所	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

委託先	建設コンサルタント		
測量業務	諸経費率	しない	
測量業務（竣工平面図）	諸経費率	しない	
地質調査業務（一般）	諸経費率	しない	
地質調査業務（解析）	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%
設計業務	その他原価の割合（ ）	しない	35%
	一般管理費等の割合（ ）	しない	35%

設計内訳書

業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務		当 初	業 種 項 目	測量業務 基準点測量			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
基準点測量		式	1					
地形測量		式	1					
現地測量		式	1					
現地測量		式	1					
現地測量	0.06km2	(km2)式	1					単-1号 概数 A1
応用測量		式	1					
路線測量		式	1					
細部調査		式	1					
試験掘費	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級】【タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日】	箇所	14					単-2号 A1
共通		式	1					
共通		式	1					

設計内訳書

業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務		当 初	業 種 項 目	測量業務 共通			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
打合せ等（測量）		式	1					
打合せ（測量）		式	1					内-1号 A1
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費（測量） 2.3×直接人件費（千円）^0.44		式	1					A1
直接測量費		式	1					
間接測量費		式	1					
諸経費		式	1					
測量業務価格		式	1					
污水处理施設設計業務		式	1					
污水处理施設設計業務（工場生産品浄化槽を用いた施設設計）		式	1					

設計内訳書

業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務		当 初	業 種	下水道設計業務			
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
準備作業		式	1					
現地調査		業務	1					単-3号 W2
資料の検討		業務	1					単-4号 W2
概略設計		式	1					
図面作成		枚	14					単-5号 W2
各種申請手続き資料の作成		式	1					
各種申請手続き資料の作成		業務	1					単-6号 W2
点検照査取りまとめ		式	1					
点検照査取りまとめ		業務	1					単-7号 W2
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					

設計内訳書

業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務		当 初	業 種 項 目	下水道設計業務 直接経費				
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
電子成果品作成費 5.1 × 直接人件費 (千円) ^0.38		式	1					W1, W2	
直接原価		式	1						
その他原価		式	1						
業務原価		式	1						
一般管理費等		式	1						
設計業務価格		式	1						
業務価格		式	1						
消費税相当額		式	1						
業務費計		式	1						

諸経費計算書

(当 初)

業務名 2026年度 合併処理浄化槽施設調査委託業務

測量業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接測量費	
非対象額	
管理費区分9(成果検定費等)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
竣工平面図作成の対象額(労務費、直接人件費)	
竣工平面図作成の諸経費率	
竣工平面図作成の諸経費(計算値)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

地質調査業務
一般調査業務

項目	金額・率(%)
純調査費(直接調査費及び間接調査費)	
非対象額	
管理費区分9(諸経費の非対象)	
対象額	
諸経費率	
諸経費(計算額)	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額(管理費区分A+B+D)	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書

(当 初)

業務名 2026年度 合併処理浄化槽施設調査委託業務

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

設計業務 建設コンサルタント

項目	金額・率(%)
直接人件費	
その他原価の割合()	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額(-)	
管理費区分9・1(一般管理費等の非対象)	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合()	
一般管理費等(計算値)	
調整額	
一般管理費等計上額	

(直接経費)

一式当たり内訳書

第1号内訳書	打合せ(測量)						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	20260401 20260401 1.000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
打合せ	中間打合せ回数 = 14回 :	業務	1					WS107601 管理費区分 無 単-17号
合 計								

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現地測量		(km ²)式				
規格	0.06km ²	単位			1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
作業計画	縮尺 = 1 / 500 : 作業量 = 0.06km ² : 耕地 平地 = 0.06 (km ²) 式 :	(km ²) 式	1			WS190101 管理費区分 無 単-8号
細部測量	同上	(km ²) 式	1			WS190102 管理費区分 無 単-9号
数値編集	同上	(km ²) 式	1			WS190103 管理費区分 無 単-10号
数値地形図データファイルの作成	同上	(km ²) 式	1			WS190104 管理費区分 無 単-11号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

名称		単位	数量	単価	金額	摘要
規格	規格 / 条件					
<div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 単価適用年月 20260401 歩掛適用年月 20260401 労務調整-超過-規制 1.000-0000020 </div>						
試験掘費	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】	単位	箇所	数量	1	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	土質 = 土砂 : 施工方法 = 上記以外 (小規模) : 費用の内訳 = 機械費, 労務費のみ (1日未満用) :	m 3	9			CB210030 管理費区分 無 単-12号
床掘り	土質 = 土砂 : 施工方法 = 上記以外 (小規模) : 費用の内訳 = 材料費のみ (1日未満用) :	m 3	6			CB210030 管理費区分 無 単-13号
埋戻し	施工方法 = 上記以外 (小規模) : 土質 = 土砂 : 費用の内訳 = 機械費, 労務費のみ (1日未満用) :	m 3	9			CB210410 管理費区分 無 単-14号
埋戻し	施工方法 = 上記以外 (小規模) : 土質 = 土砂 : 費用の内訳 = 材料費のみ (1日未満用) :	m 3	6			CB210410 管理費区分 無 単-15号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 小規模 : 積込機種・規格 = ハック山積0.28m3 (平積0.2m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 無し : 運搬距離 (km) (DID区間無) = 0.2km 以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日 】	m 3	6			CB210110 管理費区分 無 単-16号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	業務	数量	単価	金額	摘要
現地調査			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.04			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (A)	同上	人	0.07			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師 (B)	同上	人	0.07			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	資料の検討				業務	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.04			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (A)	同上	人	0.04			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	0.04			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.002			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.02			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（A）	同上	人	0.01			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（B）	同上	人	0.01			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	0.02			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	0.01			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	各種申請手続き資料の作成				業務	数量	1	単価
規格	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.04			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (A)	同上	人	0.04			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (B)	同上	人	0.04			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	技師 (C)	同上	人	0.04			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価	
	計							
	単価							

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	業務	数量	単価	金額	摘要
点検照査取りまとめ			1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
理事・技師長	割増対象賃金比0.55	人	0.01			R0401 管理費区分 無 道建設部策定単価
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.03			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（A）	同上	人	0.09			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（B）	同上	人	0.06			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	0.06			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料(1)

単-8号

WS190101

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
作業計画 規格 1 / 500 0.06km2				(km2)式	1	単価
測量主任技師 (内業)	割増対象賃金比 0.60	人	0.213			R0602 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師 (内業)	割増対象賃金比 0.55	人	0.142			R0603 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師補 (内業)	割増対象賃金比 0.60	人	0.142			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
機械経費	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10400 管理費区分 無 ZZ1, Z2, Z3
通信運搬費等	Z1の合計金額に0.5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10500 管理費区分 無 ZZ1, Z3
材料費	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10600 管理費区分 無 ZZ1, Z3
精度管理費	Z2の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S20700 管理費区分 無 ZZ2, Z3
変化率	Z3の合計金額に100%を乗じた金額を算出する。		1			IH3150000 管理費区分 無 ZZ3
計						
単価						

参考資料(1)

単-9号

WS190102

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
細部測量 規格 1 / 500 0.06km2				(km2)式	1	単価
測量技師 (外業)	割増対象賃金比 0.55	人	4.331			R0603 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師補 (外業)	割増対象賃金比 0.60	人	6.674			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師補 (内業)	同上	人	2.201			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量助手 (外業)	割増対象賃金比0.55	人	5.822			R0605 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
機械経費	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10400 管理費区分 無 ZZ1, Z2, Z3
通信運搬費等	Z1の合計金額に0.5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10500 管理費区分 無 ZZ1, Z3
材料費	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10600 管理費区分 無 ZZ1, Z3
精度管理費	Z2の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S20700 管理費区分 無 ZZ2, Z3
変化率	Z3の合計金額に100%を乗じた金額を算出する。		1			IH3150000 管理費区分 無 ZZ3

参考資料 (1)

単-9号

WS190102

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
細部測量						
規格	1 / 500 0.06km2					
					1	
計						
単価						

参考資料(1)

単-10号

WS190103

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名 数值編集 規 1 / 500 0.06km2 格				(km2)式	1	単価
測量技師 (内業)	割増対象賃金比 0.55	人	1.065			R0603 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師補 (内業)	割増対象賃金比 0.60	人	2.485			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
機械経費	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10400 管理費区分 無 ZZ1, Z2, Z3
通信運搬費等	Z1の合計金額に0.5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10500 管理費区分 無 ZZ1, Z3
材料費	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10600 管理費区分 無 ZZ1, Z3
精度管理費	Z2の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S20700 管理費区分 無 ZZ2, Z3
変化率	Z3の合計金額に100%を乗じた金額を算出する。		1			IH3150000 管理費区分 無 ZZ3
計						
単価						

参考資料(1)

単-11号

WS190104

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
数値地形図データファイルの作成		(km ²)式	1			
規格	1 / 500 0.06km ²	単位				
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
測量技師 (内業)	割増対象賃金比 0.55	人	0.994			R0603 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
測量技師補 (内業)	割増対象賃金比 0.60	人	0.852			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1, Z2, Z3
機械経費	Z1の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10400 管理費区分 無 ZZ1, Z2, Z3
通信運搬費等	Z1の合計金額に0.5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10500 管理費区分 無 ZZ1, Z3
材料費	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S10600 管理費区分 無 ZZ1, Z3
精度管理費	Z2の合計金額に5%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7S20700 管理費区分 無 ZZ2, Z3
変化率	Z3の合計金額に100%を乗じた金額を算出する。		1			IH3150000 管理費区分 無 ZZ3
計						
単価						

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-12号

CB210030

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	数量	単価	摘要
床掘り	土砂 上記以外(小規模) 機械費,労務費のみ(1日未満用)	m ³			1		
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%					R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%					R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%					Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%					
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%					M000202096 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-13号

CB210030

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
床掘り		m ³			1	
規格	土砂 上記以外(小規模) 材料費のみ(1日未満用)					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-14号

CB210410

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
埋戻し		m ³			1	
規格	上記以外(小規模) 土砂 機械費, 労務費のみ(1日未満用)	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価
ランマ	質量60~80kg	%				M000806001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-15号

CB210410

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
埋戻し		m ³			1	
規格	上記以外(小規模) 土砂 材料費のみ(1日未満用)					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	%				R0102 管理費区分 無 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	%				R0101 管理費区分 無 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比 0.788	%				R0114 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m ³	%				M000202096 管理費区分 無 刊行物単価
ランマ	質量60~80kg	%				M000806001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ)

単-16号

CB210110

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬		m ³			1	
規格	小規模ハックル山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 0.2km以下	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	%				R0115 管理費区分 無 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	4 t 積級 【4 t 積級 良好 供用日】	%				M000301002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)

単-17号

WS107601

単価適用年月	20260401
歩掛適用年月	20260401
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称		業務	数量	単価	金額	摘要
規格	規格 / 条件					
打合せ	14回	単位	1	単価		
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
測量主任技師	割増対象賃金比 0.60	人	8			R0602 管理費区分 無 道建設部策定単価
測量技師	割増対象賃金比 0.55	人	1			R0603 管理費区分 無 道建設部策定単価
測量技師補	割増対象賃金比 0.60	人	7			R0604 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

集計リスト(材料)

コード	業務名	合併処理浄化槽施設調査委託業務	当 初	項 目		測 量 業 務		
				集計区分	材 料	単 価	金 額	摘 要
コード	名称	規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ZS7S10400	機械経費		式	1				
ZS7S10500	通信運搬費等		式	1				
ZS7S10600	材料費		式	1				
ZS7S20700	精度管理費		式	1				
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	0			刊行物単価	
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	228.588			刊行物単価	
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	0			刊行物単価	
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	18.618			刊行物単価	

